

【注意事項】ご入稿前に必ずお読みください。

- 印刷入稿データは、Adobe illustrator 形式もしくは Photoshop 形式ファイルのみ受付可能です。
- illustrator ・ Photoshop のバージョンは Creative Cloud まで対応可。
- 本体カラー ブラック/ホワイトそれぞれでテンプレートが分かれております。
必ず、**ご注文のカラーに対応したテンプレートでご入稿ください**。テンプレートがご注文内容と異なる場合、再入稿となります。また、最新バージョンのテンプレートをダウンロードしてご入稿ください。
- ブラック本体は、**ケース全面に白ベタを印刷後、カラーの版を印刷いたします**。
デザイン上、**部分的に白ベタの印刷をご希望の場合は**、
ご注文の際、指示事項欄に「**部分白ベタあり**」または「**アウトラインパスあり**」と明記してください。
※部分白ベタ印刷のデータ作成方法については、2ページ目をご参照ください。
- ケース本体は、革製品のため、若干のゆがみや個体差があり、若干の印刷ズレが出る場合がございます。
予めご了承の上、ご注文頂けますよう、お願いいたします。
- ケース全面にベタ塗り等を行う際は、必ず塗り足しをご制作ください。
- データのカラーモードはすべて「CMYK」です。特色やRGBでのデータをご入稿された場合は、**すべてCMYKに変換しての印刷**となりますので、データと仕上がりの色味が大きく異なる場合がございます。
※原則的にデータチェック対象外になりますのでご注意ください。

Illustrator でのデータ制作

- **フォントは必ずアウトライン処理**を行ってください。
- データに画像を使用した場合、「埋め込み画像」「リンク画像」どちらかで配置してください。
「**リンク画像**」で配置する場合、**ご入稿の際、リンクしている画像も送っていただく必要がございます**。
illustratorファイルとリンク画像は、同じフォルダ内に同梱してください。
- 配置される**画像データの解像度は、原寸の画像サイズで最低300dpi (推奨は350dpi)**を推奨しております。
※低解像度の画像を配置されている際、原則的にデータチェック対象外になりますのでご注意ください。
また、画像データが低解像度による仕上りの品質に対しての責任は負いかねますので、ご了承ください。

Photoshop でのデータ制作

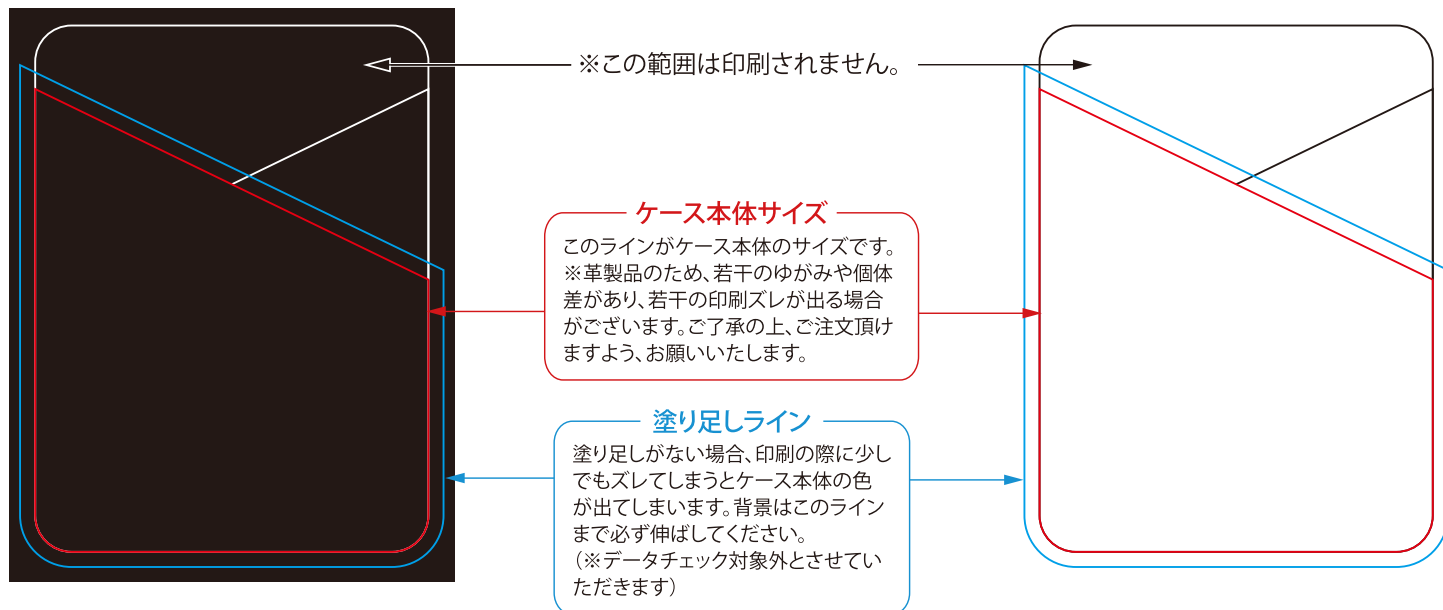
- **フォントは必ずラスタライズ**を行ってください。
- **レイヤーは結合せず**、PSDデータのままで入稿ください。
また、レイヤー名に（入稿時非表示）と記載があるレイヤーを非表示にしてください。
- 入稿ファイルのカラーモードを**RGBに変更しないでください**。
- テンプレートの画像解像度(350dpi)は**変更しないでください**。

著作権・肖像権の取り扱いについて

「著作権・肖像権の侵害」に該当する内容のものに関しては印刷をお断りさせて頂いております。
弊社にて「著作権・肖像権の侵害」の可能性があると判断した場合、ご注文をキャンセルさせて頂きます。

テンプレートデータの各項目について

ホワイトとブラックそれぞれでテンプレートが分かれております。
ご注文のカラーに対応したテンプレートをご使用ください。



【ブラック本体に印刷をご希望の際のデータ作成上の注意点】

ブラック本体に印刷を行う際、そのままカラーの版を印刷を行うと、本体自体の影響を受け、正確な色が印刷されません。また、データ内にホワイトの配色を配置していたとしても、ホワイトの部分は全て抜けて印刷されます。

そのため、ブラック本体に印刷を行う際は下記図①のように、ホワイトインクで白ベタ(ホワイト版)を印刷後、デザイン(カラー版)の順で印刷を行います。

したがって、必ず、ご入稿データ内には、デザイン(カラー版)と白ベタ(ホワイト版)のデータを制作していただく必要があります。

なお、部分白ベタ用のデータをご入稿データ内にご用意されていない場合、印刷範囲全面に白ベタを印刷後、カラーの印刷を行わせていただく仕様をブラック本体に印刷の際の定型のフォーマットとさせて頂いておりますので、ご注意くださいようお願い申し上げます。



部分白ベタのデータ作成方法

1 『デザイン(カラー版)』レイヤーにデザインデータを配置



2 『白ベタ(ホワイト版)』レイヤーに白ベタ用のデータを配置



※白ベタ指定に半透明やぼかしは使用しないでください。
再入稿の対象となりますのでご注意ください。

Illustrator でのデータ制作

右図の様に、白ベタ用のレイヤーを新規作成して頂き、白ベタの塗りたい範囲のアウトラインパスを必ずグレースケールで作成ください。

Photoshop でのデータ制作

ご入稿データ内に白ベタを塗りたい型の作業用パスを作成していただくか、新規レイヤーにK100%で白ベタ範囲を塗りつぶしで指定ください。